



医療法人くろみつ眼科 SDGs宣言

当院は、「患者様が安心、満足、納得できる、二人三脚の医療を目指しています」という経営方針のもと、医療活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年4月26日

医療法人くろみつ眼科

理事長 黒光 正三



重点項目(ターゲット2030)

患者に寄り添った医療

地域の眼科専門医として、丁寧な診察とわかりやすい説明に努め、患者一人ひとりに寄り添った医療を行います。これからも専門知識の習得や技術の向上に努め、地域の皆様に最新の医療を提供します。

【主な取り組み】

受診困難な患者への往診の実施、患者の立場に立った診察、当院の各種情報発信、ジェネリック医薬品の推奨、内科専門医との連携



コンプライアンスの徹底

院内研修を通じて、スタッフの意識醸成に努め、コンプライアンスの徹底を図り、ステークホルダーの皆様から信頼されるクリニックを目指します。

【主な取り組み】

院内規定・コンプライアンス研修の実施、自治体・他院・介護施設等との深い対話、法令等の改正情報取得、患者への正確な情報提供、厳正な情報管理



働きやすい労働環境づくり

全ての職員とその家族が笑顔で生活ができるよう、職員との対話を重ね、職員の心と体に配慮した職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

職員との対話、有給休暇の取得推進、差別やハラスメントの禁止、社員の要望に応じた職場環境の改善、定期健康診断やメンタルヘルスケアの充実



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題と認識し、省エネルギー設備の導入や、医療廃棄物の適正な分別処理などを着実に実施いたします。

【主な取り組み】

省エネルギー設備の導入、電子カルテ導入によるペーパーレス化、こまめな消灯、医療廃棄物の適正な分別処理



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。